

グループホームほほえみ

《運営・処遇方針》

【私たちの使命】

グループホームほほえみは、「入居者が自分で選ぶ自分らしい生き方を尊重し、今までと変わらない暮らしの継続」を支援していきます。入居者が無理のない自分のペースで、自分でできることは自分でやってみようと思える意欲を持ち続けられるよう、そのやり方を否定せず、押し付けず、同じ目線で寄り添っていきます。共同生活の中で生まれる各自の役割が、誰かの役に立っていると個々に自信を持たせ、生きる活力となり、お互いの支え合いが日々の安心に繋がるよう、生活をサポートしていきます。

家族の皆様とのコミュニケーションも大切にし、共に入居者を支えるための情報提供に努めてまいります。いつお越し頂いても、家族や面会者がホッとできる暖かい空気感を感じてもらえるよう明るい笑顔を絶やさず、優しい声掛けで居心地の良い空間作りをしていきます。

今年は、自治会活動への参加等、地域へ積極的に出て行ける事を想定し、地域の見慣れた風景の中で、暮らす安堵感を感じていただける支援に、より一層努めてまいります。

【私たちが提供できる価値】

私たちは、入居者一人ひとりの「今」できること、したいこと、してみたいことをきちんと理解し、そのニーズに丁寧寄り添い持てる力を十分発揮できるような生活支援をしていきます。

今までの自宅での暮らしぶりと同じように、今食べたい物を手作り献立に取り入れてスーパーへ買い物の実施はじめ、新たに生まれたやりたい事にも耳を傾け、要望の実現の支援をまいります。

また、外食や衣類・趣味用品等の買い物なども積極的に展開していきます。次はこの店に行ってみたくと思ってもらえるような情報提供も心がけてまいります。

そして、今後は感染に留意しながらご家族に参加して頂ける行事を増やすことが出来ると良いと考えております。

リスク管理に努め、安全な環境を提供できるように各自のプライバシーに配慮し、目配り、気配りで入居者の尊厳を大切にしつつ、感染症や虐待・身体拘束の勉強会を定期的に行い、内外の研修に参加する事で、職員の知識・技能の向上を図り、専門職として支援してまいります。

昨年度モデル事業で導入しました見守りセンサー型介護ロボットを活用し、業務フローの改善に努め、転倒の防止、心拍と呼吸数の記録等を通じて入居者の安全と健康を守ってまいります。

【年度終了時の展望】

令和6年度も地域情勢がアフターコロナへと移行する中で、地域のニーズと施設運営のずれが、少しずつ大きくなると予想されます。そのような中ではほほえみとしましては、地域共生型の施設運営へと思い描いていた活動をどこまで行動に移せるかが大きな鍵と考えています。

外出の機会を多く持つこと、日々の暮らしの中で入居前と変わらぬ生活が出来ることは、入居者の活力ある姿へとつながっていくと考えております。そのような支援を行うことで職員も仕事により張り合いが生まれ、更なる活気あふれる職場になれると考えております。

「ほほえみに入居して良かった」と多くの家族から言っていただけることを目標に、その為の取り組みを一つ一つ確実にいき、職員一人ひとりが目標を高く自己研鑽に励みたいと思います。

「ほほえみらしい活動ができた良い5年目」と入居者と職員が笑顔で語れる年度を目指し令和6年度グループホームほほえみの事業計画、運営処遇方針とさせていただきます。

行事計画

月	内 容	備 考
令和6年 4月	近隣の桜の名所へのお花見ドライブ 外食レク	4月初旬 4月下旬
5月	新緑を愛でるドライブ 菖蒲湯	5初～中旬 5月1日～5日
6月	市民清掃デーに参加 バーベキュー大会・夏物衣類の買い物	6月初旬 6月中旬
7月	七夕まつり 外食レク	7月7日 7月中旬～下旬
8月	ほほえみ夏祭り・花火大会	8月中旬
9月	敬老会	9月中旬
10月	道の駅へ行こう 外食レク	10月中旬 10月下旬
11月	紅葉ドライブ・冬物衣料の買い物	11月下旬
12月	クリスマス会 お餅つき	12月25日 12月28日
令和7年 1月	新年を祝う会、お正月の遊びを楽しもう！	1月10日
2月	節分、みんなで太巻き作り	2月3日
3月	ひな祭り、桜の飾りつけを作ろう！	3月3日

- *毎月の誕生会や、季節に応じた食事メニューの提供をしています。
- *上記以外でも、随時ドライブや外出レクリエーションを行います。
- *定期的に外食も実施していきたいと思っています。